

工学部の教育ポリシー

1.人材養成の目的

工学的知識の習得を通じて、高い知性と豊かな教養、国際的な広い視野と深い思考能力を備え、社会と技術の変化に柔軟に適応でき、産業、学術、政策等の分野において確固たる倫理観・技術観に基づいた指導者の役割を果たすことのできる創造性豊かな人材を育成します。

2.教育目標

工学部では、「人類と社会の持続的発展に貢献する独創性に優れた工学的叡智の伝承と創造により理工融合の卓越した学術・技術そして人材の創出」を理念としています。この理念に沿って、理工学分野の基礎的知識とともに専門的知識と技術を体系的に修得し、生涯を通じて学び続ける基礎的な能力、知識の活用能力及び創造性を培い、科学技術が社会に果たす役割と使命を理解し、関連分野を先導するグローバルな人材に求められる基盤的能力を養う持続発展的教育を実施します。

本学部では、次のような人材の養成及び能力の修得を教育目標としています。

養成する人材像

科学技術分野だけに偏らず、工学的叡智を広く社会に応用・展開して、人類と社会の持続的発展に貢献できる人材

修得する能力

- ・科学技術の体系的な知識、社会的な役割・使命及び文化的影響を理解する能力
- ・未知・未解決の問題、多様化・複雑化する課題に対して、工学的思考法に基づいて対処する能力
- ・確固たる倫理観、技術観及び国際的な広い視野を持って問題解決に当たる力
- ・科学技術分野に限らず、広く社会で活躍できる総合的能力

3.入学者に求める能力と適性

工学部では、社会で先導的な役割を担い、人類と社会の持続的発展に貢献できる人材を育成するために、理工学分野の基礎的知識、専門的知識と技術などを体系的に修得する教育を行うとともに、創造性を育むことを目的とした教育を行い、科学技術を実社会に活用することのできる力を養います。

そこで、本学部では特に次の能力と適性を持つ人材を求めます。

- ・理数系科目を中心とする確実な基礎学力
- ・自らの能力向上のために積極的に学ぶ意欲
- ・人類と社会の発展に貢献しようという高い志

4.入学者の選抜方針

【前期日程】

求める能力と適性を有する人材を選抜するために、高等学校の段階の学力確認を行うとともに、本学で学ぶために必要となる、数学、物理、化学及び英語に関わる基礎学力並びにこれを応用する力、論理的な思考力を評価する試験を行います。

【特別入試】

工学部 AO 入試では、枠にとらわれない柔軟な発想力と、その発想を他者と共有するための表現力を評価する試験を行います。